

平成 31 年 度

入 学 者 選 拔 要 項



山 口 大 学

目 次

インターネット出願について	1
山口大学のアドミッション・ポリシー	2
各学部のアドミッション・ポリシー	4
入学者選抜の概要	16
1. 入学定員等	17
2. 入学者選抜方法等	
(1) 入学者選抜の実施教科・科目等（一般入試）	
人文学部	18
教育学部	18
経済学部	20
理 学 部	21
医 学 部	23
工 学 部	23
農 学 部	25
共同獣医学部	25
国際総合科学部	26
【注意事項】	27
(2) 個別学力検査の実技検査等内容	29
3. 特別入試	
(1) A O入試	30
(2) 推薦入試	31
(3) 帰国生徒入試	44
(4) 社会人入試	45
4. 私費外国人留学生入試	46
5. 障害等のある入学志願者の事前相談	48
6. 山口大学の情報提供について	49
7. 山口大学の入学資格審査について	50

個人情報の利用について

山口大学の入学者選抜において出願の際に提出いただいた出願書類等で得た個人情報は、本学の入学者選抜に関わる業務のほか下記の業務に利用します。なお、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条第2項に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

- (1) 合格者の受験番号、住所及び氏名等の個人情報を、入学手続きに関わる業務に利用します。
- (2) 入学手続き者の受験番号、氏名、性別、生年月日、出身高等学校等の個人情報を学籍管理等の修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務並びに厚生補導に関わる業務に利用します。
- (3) 入学者選抜で取得した入学手続き者に関わる成績等の個人情報を、入学料免除、入学料徴収猶予、第1年次における授業料免除及び奨学生採用等の経済支援に関わる業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、統計処理業務及び本学における入学者選抜方法の改善に関わる調査・研究に利用します。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験受験番号に限って、合否及び入学手続きに関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター並びに併願先の国公立大学に通知します。
- (6) その他本法人の定める「学生・保護者等に係る個人情報の取扱いについて」*に従って個人情報を利用します。

*「学生・保護者等に係る個人情報の取扱いについて」は、山口大学のホームページでご覧いただけます。

URL : http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~soumuka/jyouthou/personal/policy/guide_s2.html

インターネット出願について

本入学者選抜要項に記載している入試では、すべてインターネットによる出願となります。詳細については、本学ホームページをご確認ください。

山口大学ホームページ（入試関連情報）
<http://nyushi.arc.yamaguchi-u.ac.jp/>



学生募集要項の発表時期（予定）

募集人員、個別学力検査の実施期日、その他必要な事項を記載した学生募集要項は、以下の時期に本学ホームページにPDF掲載予定です。

入学者選抜	発表時期（予定）
一般入試（前期日程，後期日程）	11月下旬
推薦入試	9月下旬
帰国生徒入試	9月下旬
社会人入試	9月下旬
私費外国人留学生入試（経・工）	6月下旬（公表済）
私費外国人留学生入試（人文・教育・理・医・農・共同獣医）	9月下旬
AO入試	5月下旬（公表済）

山口大学のアドミッション・ポリシー

山口大学は「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に、地域の基幹総合大学及び世界に開かれた教育研究機関として、たゆまぬ研究及び社会活動並びにそれらの成果に立脚した教育を実践し、地域に生き、世界に羽ばたく人材の育成に努めます。

そのために、次のような学生の入学を求めています。

●求める学生像

- 学習意欲・好奇心が旺盛で、チャレンジ精神のある人
- 明確な目的意識をもち、高い目標を掲げて努力してきた人
- 自己アピールできるものを持っている人や見つけたい人
- 自分の考えや意見を論理的に説明できる人

●入学者選抜の基本方針

山口大学の教育理念及び各学部学科のアドミッション・ポリシーに基づき、山口大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素をふまえて評価する入試を実施します。入試ごとに学力の3要素の中で重視する部分を設定して多様な入試を適切な方法で実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

一般入試の前期日程では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入試センター試験で評価するとともに、本学での学修に適合する知識・技能を重視し、教科試験を中心として学力を測る個別学力試験を行い、総合的に審査します。

一般入試の後期日程では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入試センター試験で評価するとともに、本学での学修に適合する知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを幅広く測る小論文、面接などの個別学力試験を行い、総合的に審査します。

AO入試では、出願書類や講義等理解力試験、面接を用いて、学部・学科が求める基礎的な学力や知識・技能、思考力・判断力・表現力や主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない）では、出願書類、小論文、面接を用いて基礎学力や学部・学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入試センター試験で評価するとともに、小論文で思考力・判断力・表現力などを評価し、面接試験や出願書類の内容によって人間性や主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

その他の特別入試では、多様な背景を持つ人材をそれぞれの特性に基づいて評価し、審査する入試を実施します。

各入学試験で重視するポイント

			基礎的な 学力	学部・学科 が求める 知識・技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体的に学 習に取り組 む態度・協 働性など
一般入試	前期日程	大学入試センター試験	◎	○		
		教科試験・実技	○	◎	○	
		小論文 ※ 1		◎	◎	◎
		面接 ※ 2		◎	◎	◎
	後期日程	大学入試センター試験	◎	○		
		教科試験・実技 ※ 3		◎	◎	
		小論文 ※ 4		◎	◎	◎
		面接 ※ 5		◎	◎	◎
特別入試	AO入試	出願書類	○	◎	◎	◎
		講義等理解力試験	◎	◎	◎	◎
		面接		◎	○	◎
	推薦入試 I	出願書類	◎	◎		◎
		小論文		◎	◎	
		面接		◎	◎	◎
	推薦入試 II	大学入試センター試験	◎	○		
		出願書類		◎		◎
		小論文 ※ 6		◎	◎	
		面接		◎	◎	◎

◎：強く重視して評価する ○：重視して評価する

※ 1 教育学部の一部で行っています。

※ 2 教育学部の一部と医学部の一部で行っています。

※ 3 理学部の一部で行っています。

※ 4 経済学部，医学部，工学部，国際総合科学部で行っています。

※ 5 理学部の一部，人文学部，医学部，農学部，共同獣医学部，国際総合科学部で行っています。

※ 6 医学部の一部と共同獣医学部で行っています。

各学部・学科のディプロマ・ポリシーを達成するために必要な入学時の学力については、以下の各学部・学科のアドミッション・ポリシーにおいて示します。

人文学部

●「教育理念」「目標」

「人間とは何か」という根元的な問いかけを共有し、私たちの世界の過去と現在を見据え、将来のあるべき姿を模索することを通じて、よりよい未来を築く一人ひとりを育てます。

そのために、

- (1) 地域や時代を超えて情報を読み解き、適切に表現できるリテラシー能力を身につけた人材を育成します。
- (2) 人間や社会に関する幅広い教養と専門分野における深い学力を養い、社会の発展に寄与できる人材を育成します。
- (3) 日本と国際社会に対する理解を深め、異文化交流に貢献できる人材を育成します。
- (4) 少人数教育を通じて、自らの課題を発見・探究し解決できる人材を育成します。

●求める学生像

他者や異文化に対する寛容な姿勢と、社会生活の基本的なルールを身につけている人を求めています。豊かな人間性こそ大切だと考え、現代を生きる柔軟な知恵と人文的教養の両方を学びたいと考える人に期待しています。

- ① 私とは何か、存在するとはどういうことかなど、根元的な問いへの関心を持ち、さまざまな物事について自ら深く問う力を鍛えたいと望む人
- ② 私たちはなぜここにいるのが、今後どこに行こうとしているのかなどについて、史料を読解・分析する技量を修得することによって問いたいと望む人
- ③ 現代社会はどのように変化しつつあるのか、どのような方向に進むべきかなどについて、調査・分析の技法を修得することによって問いたいと望む人
- ④ 「ことば」の本質を見つめ、さまざまな地域や時代の言語の特徴を体系的に理解したいと望む人
- ⑤ 多様な文化とその表現に興味を持ち、文学や芸術を深く味わうことを通して人間と社会を見つめてみたいと望む人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

入学後は、多角的で多層的な人間探究に携わるのですから、まず「この科目だけを勉強しておけばよい」とか「この分野の勉強は必要ない」というような狭い発想は捨ててください。人文学部の学問では、言葉や文字、もの、そして人と向かい合い、対話することが基本です。様々なジャンルにおける「発展的解釈力」と「コミュニケーション能力」が必要です。国語や外国語の基礎能力が土台になりますが、あらゆる分野における知識や興味関心も、必然的に関与してきます。

人文学部がセンター試験や個別学力検査で課している「国語」「数学」「地理歴史・公民」「外国語（英語）」に関して、高等学校教育課程修了にふさわしい学力を備えていることが最低限必要です。それ以外にも、「理科」「芸術」「情報」「家庭」「保健体育」など、全分野にわたって基礎的・常識的な知識と関心を持っていることも強く望まれます。

●「教育理念」「目標」

教育学部は、理論と実践の融合による総合的人間力の育成を教育理念とし、多様な学問・研究の機会や地域の教育関係者との協働を通して、教育に関する専門的理論と実践的指導力を兼ね備えた教員を養成することを目標にしています。

●求める学生像

人間と教育に深い関心を持ち、学校教育や地域社会に貢献しようとする積極的な意欲を持つ人、さらに自らの専門性を十分習得できる基礎的な学力を持つ人を求めています。

- ① 子どもを愛し、教育及び教職に強い関心と情熱を持つ人
- ② 学校教育における学習指導や生徒指導等に関心を持ち、自らの能力を高め、学校教育に貢献するという強い意欲を持つ人
- ③ 教職を目指し、常に自らの生き方を謙虚に問いつづける人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学部における教育は、高等学校等で修得する各科目に関して基礎的な学力を有することを前提に行われます。また、論理的な思考力、自分の考えを適切に表現できる力、及びコミュニケーション能力を持っておく必要があります。したがって、本学部に入學するまでに、各コース・選修が課す入試に対応する教科・科目において、次のものを身につけておくことが望まれます。

- ① 国語については、現代文、古文、漢文における基礎的な読解力、及び言語文化に対する興味・関心
- ② 地理歴史・公民については、各科目における基礎的な知識、及び社会事象に対する関心や探究心
- ③ 数学については、基礎的な知識と技能、及び基本的な数学的思考方法
- ④ 理科については、各科目における基礎的な知識、及び自然や科学に対する関心や探究心
- ⑤ 外国語については、ある程度の長文の読解力、表現力、リスニング能力、及び文法に関する基礎的な知識
- ⑥ 情報については、情報処理または問題解決における基礎的な知識と技能

また、実技については、各コース・選修が課す入試に対応する教科・科目において、次のものを身につけておくことが望まれます。

- ① 音楽については、基礎的な表現技能、及び音楽に対する関心や探究心
- ② 美術については、基礎的な造形能力、及び美術に対する関心や探究心
- ③ 保健体育については、体育やスポーツに対する関心、及び運動能力向上への探究心

●「教育理念」「目標」

経済学部は、「広く社会現象について自ら問いを発見し、その問いの解決の方策をはぐくみ、豊かな社会の構築に貢献する」という観点から、「社会に貢献しうる実践的経済人の育成」を目指しています。そのため、特徴あるコースカリキュラムにおいて知識や技術の修得をはかり、伝統ある少人数教育ゼミナール等において幅広い人間形成を行い、国際社会や地域社会の現実的要請に応えられる、実践的で個性的な人材を育てたいと考えています。

●求める学生像

- ① 真に人間的な平和・幸福・豊かさを探求し、公正・公平を追求する心を持った人
- ② 国や地域を越えた多くの人々との出会いを大切に、国際社会や地域社会に貢献したいと思っている人
- ③ 経済社会における諸問題に関心を持ち、経済学関連分野で能力を発揮したい人
- ④ 経済学・経営学・法学等を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を持っている人
- ⑤ 入学目的を明確に持ち、自ら問いを見だし、自分の頭で柔軟かつ論理的に考え、他人の意見を尊重しつつ、率直に議論・対話のできるリーダーシップにあふれた個性的な人
- ⑥ 総合的な視野で現代社会の諸問題を考察し、高度専門職業人等を目指す人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

経済学部での4年間をより豊かで充実したものとするためには、単に知識を修得するだけでなく、正確な情報を選び取り活用できるリテラシー能力や、多くの異なる考えの人々と意見を交わし、互いに認め合うことのできるコミュニケーション能力を高めていくことも重要です。

以上のことから、本学部に入学するにあたり、以下のことを学び、身につけておくことを希望します。

- ① 国語については、資料や文章を読むための読解力と自分の考えを適切に表現するための作文能力
- ② 地理歴史・公民については、歴史的事実や新聞・ニュース報道を通じて、世界の動きに関心を持つ好奇心と探究心および観察力
- ③ 数学については、単に公式を暗記し問題に当てはめるだけでなく、論理的な思考を展開するために必要な理解力と応用力（商業高校においては、簿記について同様の理解力と応用力）
- ④ 英語については、資料や文章を読むための読解力と日常生活において意思疎通を行うための基本的なコミュニケーション能力
- ⑤ 論理的な思考に基づいて自らの考えを口述により適切に表現できる力

●「教育理念」「目標」

専門的な知識・技術とともに、科学的論理性および柔軟で創造的な思考法を身につけ、現象の普遍性を明らかにすることができ、人類や地域社会の発展に寄与・貢献できる人を育成します。

●求める学生像

数理科学科

- ① 数理科学に興味をもち、物事の有様を深く考えることの好きな人
- ② 論理的思考能力や新しい概念を柔軟に吸収する能力に優れている人
- ③ 多様に進展している情報化社会で、数理科学分野で自己実現をしたいと思います人

物理・情報科学科

- ① 物理学、情報科学やこれらの学際的分野に対する向学心を持ち、将来これらの分野で活躍することを目指す人
- ② 忍耐強く勉学に励み、論理的に思考することの好きな人
- ③ 幅広く学び理数の基礎を身につけ、新しいことに挑戦したい人

生物・化学科

- ① 生物学、化学やこれらの学際的分野に対する向学心に燃え、将来これらの分野で活躍することを目指す人
- ② 忍耐強く勉学に励み、自然現象を実験的・論理的に思考することができる人
- ③ 自ら積極的に学ぶ姿勢をもち、新しい分野に立ち向かうチャレンジ精神をもつ人

地球圏システム科学科

- ① 地球科学に強い興味をもち、将来この分野での活躍を希望する人
- ② 自然科学の真理を探究するため、物事を深く考えとともに、社会、歴史、経済などにも広く関心をもつ人
- ③ 自らが学ぶ姿勢をもち、新たな分野に立ち向かう柔軟性とチャレンジ精神をもつ人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

数理科学科

本学科における専門教育は高等学校における教育の十分な理解を前提に行われます。したがって入学するまでに、高等学校における各教科について次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」を学習し、その内容をよく理解した上で、問題解答能力と数学的思考法
- ② 理科については、「物理基礎及び物理」、「化学基礎及び化学」、「生物基礎及び生物」、「地学基礎及び地学」から2科目以上を学習し、基本的な概念や原理・法則を理解した上で、そこに潜む数学的原理に対する強い関心
- ③ 地理歴史・公民については、現代人としての常識的な知識
- ④ 国語、英語については、現代人としての常識的な知識とともに、読解力、表現力、コミュニケーション能力

物理・情報科学科

本学科では、物理学、情報科学及び理学一般に対する向学心を持っていることを前提としますので、入学するまでに次のものを身につけておくことが期待されます。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」の基礎的な知識・技能と論理的思考法
- ② 理科については、「物理基礎及び物理」、「化学基礎及び化学」、「生物基礎及び生物」、「地学基礎及び地学」から2科目以上の基礎的な知識・技能
- ③ 実験・観測で得られた知見を元に、基本的法則・原理を踏まえつつ、自然現象の有り様を論理的に探究していく姿勢
- ④ 国語、英語の科目については、基本的な読解力、論理的説明力、コミュニケーション能力
- ⑤ 地理歴史・公民については、一般常識的知識

生物・化学科

本学科では、生物学、化学やこれらの学際的分野で活躍できる人材の育成を目的としているので、入学するまでに次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 「物理基礎及び物理」、「化学基礎及び化学」、「生物基礎及び生物」から2科目以上を修得するとともに、自然現象の基本的な事項を理解するために修得しなかった科目についても、その基礎知識は勉強してることが望ましい
- ② 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」を勉強し、生物や化学の諸現象を数学的に考察して処理する能力を身につけておくことが望ましい
- ③ 論理的に科学を思考する能力
- ④ 事物や自然現象の観察を行い、実験等を通じて自然や科学に対する関心や探究心を高め、探求する能力と態度
- ⑤ 国語と英語の科目については、実験レポートや研究論文作成のための読解力、表現力、コミュニケーション能力

地球圏システム科学科

本学科では、入学後地球的視点で物事を捉え、多面的な基礎能力や素養を身につけていくことを目標としているので、入学するまでに次のものを身につけておくことが望ましい。

- ① 理科の学習を通じて自然科学に深い関心を持ち、その基礎的な考え方を身につけておくこと
- ② 地理歴史・公民に広く関心を持ち、多様な価値観や世界観、考え方があることを理解しておくこと
- ③ 国語や外国語をしっかりと学び、日本語による論理的な記述力やコミュニケーション能力を身につけておくこと
- ④ 数学の学習を通じて数学的思考法や情報処理に関する能力を身につけておくこと

●「教育理念」「目標」

医学科では、医学・医療の専門知識と技術を教授し、豊かな人間性を涵養すること、医学・医療の変化、医師の社会的役割の変化への対応能力を育成すること、国際的視野に立って医学の発展及び国際交流に貢献し、国際化に対応できる能力を育成すること、医学・医療の知識や技術の向上に積極的に貢献し、創造的な人材を育成することを理念・目的として、以下のような教育目標を掲げています。

- (1) 豊かな人間性と高い倫理観を持った医師、研究者の育成
- (2) 科学的探究心の育成
- (3) 問題提起能力及び自己開発能力の育成
- (4) 実践的臨床能力及び先進的医療への対応能力の育成
- (5) 国際的視野と医学・医療分野での実践的英語能力の育成
- (6) 地域社会の医学・医療に対する多様な要望に対応できる能力の育成

保健学科では、保健・医療の分野において、真理を探究し、人類の幸福と発展に資する知識・技術を「発見し」「はぐくみ」「かたちにする」ことを教育理念とし、保健・医療の専門的知識と技術の教授とともに、豊かな人間性を涵養する教育を行い、今後の社会の変化に対応し得る医療技術者を養成することを目的として、以下のような教育目標を掲げています。

- (1) 保健・医療の変化に対応できる人材の育成
- (2) 保健・医療チームの一員として活躍できる人材の育成
- (3) 保健・医療の学問体系の確立に貢献できる人材の育成
- (4) 保健・医療の国際化に対応できる人材の育成
- (5) 地域保健及び地域医療の向上に貢献できる人材の育成

●求める学生像

医学科

- ① 医学・医療に貢献しようという意欲と情熱を持った人
- ② 病める人の立場が理解できる人間性豊かな人
- ③ 知的探究心が旺盛で、物事に柔軟に対応できる人
- ④ 地域社会に医学・医療の分野で貢献する意欲のある人
- ⑤ 医学を学ぶために必要な基礎学力（基礎的英語能力を含む。）を身につけた人

保健学科

- ① 保健・医療を学ぶために必要な幅広い学力を身につけている人
- ② 保健・医療に貢献したいと考えている人
- ③ 豊かな感性を持ち、他人を尊重することができる人
- ④ 知的好奇心が旺盛で、論理的思考ができる人
- ⑤ 広い視野から物事を判断できる人
- ⑥ 責任感が強く、自分の意見を持ち、かつ柔軟性のある人
- ⑦ 保健・医療で国際的に活躍したいと思っている人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

医学科

本学科は医学・医療を学ぶために必要な基礎学力を有することを前提に、教育目標を達成するための全人的教育を行っています。そのため、高校教育全科における基礎的な知識・技能を身につけるだけでなく、幅広い教養と道徳性や体力をバランスよく身につけていることが必要です。

大学入学までに身につけておくべき教科等は、少なくとも次のものです。

- ① 数学は、理系数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）についての知識・技能と数学的思考法
- ② 理科は、物理・化学・生物の基礎的な知識と科学的な自然観・探究心
- ③ 地理歴史・公民の各科目は、将来、医療人として活躍するために必要な常識的な知識や素養

- ④ 国語，英語の科目は，地域社会や国際的分野において医療人として活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力，読解力，思考力

保健学科

本学科は保健・医療に貢献できる人材の育成を目的としているので，全人的教育を行っています。そのため，高校教育全科における基礎的な知識・技能を身につけるだけでなく，健康で幅広い教養と道徳性をバランスよく身につけていることが必要です。

したがって，本学に入学するまでに次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 国語，英語については，基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・思考力
- ② 数学については，基本的な概念や原理・法則をよく理解した上での知識と計算力，及び論理的思考方法
- ③ 理科については，基礎的な知識，及び様々な自然現象について科学的に探求する能力と姿勢
- ④ 地理歴史・公民については，将来において地域・国際社会で良識ある人間として活躍できる知識，及び問題解決に主体的に取り組める能力と姿勢

●「教育理念」「目標」

山口大学工学部は、山口大学が掲げる「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」という理念のもとに、科学技術の知識のみならず、学際的な教養、地球環境や生産物に対する倫理観を持つ人材を育て、国際的に通用する技術者として社会に送り出すことを目的としています。

●求める学生像

機械工学科

- ① 機械工学を積極的に学び、ものづくりを通して地域社会・国際社会に貢献する意欲のある人
- ② 数学、英語、物理的素養を持ち、力学に基づく基礎教育に十分対応できる能力を有する人
- ③ 機械工学の基礎学問を習得し、科学的に探究し、応用展開のできる能力を有する人

社会建設工学科

- ① 建設と環境に強い興味とそれらを学ぶ意欲を持つ人
- ② 数学、理科、英語に関する基礎的学力を持ち、その応用力を備えた人、あるいは建設分野の専門科目の基礎知識を持ち、その応用力を備えた人
- ③ 協調性とチャレンジ精神を持ち、国際的に活躍する意欲を持つ人
- ④ 取り組むべき課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

応用化学科

- ① 化学および生物化学技術に興味があり、環境・エネルギー問題の解決や先端技術を支える物質の開発など、社会の発展のために化学技術を応用したいと考えている人
- ② 化学および生物化学分野の技術者として、地域社会・国際社会に貢献する意欲を強く有する人
- ③ 新しい問題に自ら挑戦し、化学的手法を用いて問題を解決するための基礎的能力や意志を有する人
- ④ 理科、数学、英語に関する基礎学力を有する人

電気電子工学科

- ① 電気電子工学に強い興味と目的意識を持っている人
- ② 数学、理科、英語に関する基礎学力を持っている人
- ③ 自主的に学習に取り組むことができる人
- ④ 電気電子工学の新知見を国内外に発信して、世界の産業の発展に貢献する意欲のある人

知能情報工学科

- ① 情報関連技術に興味を持ち、これらを学びたいと強く思っている人
- ② 情報関連技術を学ぶために必要な基礎学力、特に数学、理科、英語についての基礎学力を有する人
- ③ 情報関連分野の技術者として、地域社会・国際社会に貢献する意欲を強く有している人

感性デザイン工学科

- ① 建築技術に興味があり、地域社会・国際社会に建築分野の技術者として貢献する意欲を強く有する人
- ② 空間のデザインと人間の感性との関連について関心がある人
- ③ 数学、物理、英語に関する基礎学力を有する人
- ④ 自主的に学習に取り組むことができる人
- ⑤ 取り組むべき課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

循環環境工学科

- ① 理科、数学及び英語に関する基礎学力を備えた人
- ② 分子レベルから地球規模にわたる物質の変化や循環に興味を持ち、グローバルな環境問題に取り組むチャレンジ精神を持つ人
- ③ 生命現象や人と社会と自然との関わりに関心を持ち、環境と共生する技術開発やシステム開発などの夢を実現したいと思う人
- ④ 資料、課題を論理的に理解・分析し、自分の意見を文章や言葉で表現できる人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学部における教育は、数学及び理科に関して優れた学力を有することを前提に行われます。また、本学部の教育目的のひとつである国際的に通用する技術者となるためには、英語についても基礎的な知識を持っておく必要があります。

したがって、本学部に入學するまでに次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」において、個々の項目の内容を理解しておくこと
- ② 理科については、「物理基礎及び物理」、「化学基礎及び化学」、「生物基礎及び生物」、「地学基礎及び地学」から2科目以上修得し、個々の項目の内容を理解しておくこと
- ③ 国語および英語による文章読解力、作文力、コミュニケーション能力
- ④ 教養のある豊かな人間性を育むために必要な地理歴史・公民、古典及び芸術などの素養

●「教育理念」「目標」

人類の生存を支える安全な食料の効率的生産，生態環境の保全，生物資源の機能開発のための高度な教育を行い，先端的研究を通じて，地域，社会の発展に寄与し，国際的に活躍できる人材を育成する。

●求める学生像

生物資源環境科学科

- ① 食料生産に強い関心を持つ人
- ② 生物を中心とした自然科学を探究しようとする情熱を持つ人
- ③ 農業及びその関連産業の発展に貢献したいという意欲を持つ人

生物機能科学科

- ① 生命現象の複雑なメカニズムを，細胞，タンパク質，遺伝子のレベルで探究したい人
- ② 人と環境とのかかわりの中で生じる諸問題を化学と生物学の視点から解決したい人
- ③ 自然や社会における問題を自ら探し出し，それを解決しようとする姿勢を持つ人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

生物資源環境科学科

本学科における教育は，理科の優れた学力，数学の一定水準以上の学力を有することを前提に行われます。本学部は教育目的に「国際的に活躍できる」「地域社会の発展に寄与できる」人材の養成を掲げていますので，外国語，国語，地理歴史・公民について基礎的な知識を習得しておくことが望まれます。

したがって，本学に入学するまでに，次のものを身につけておくことが大切です。

- ① 理科については，「物理基礎及び物理」，「化学基礎及び化学」，「生物基礎及び生物」，「地学基礎及び地学」から2科目以上の修得
- ② 数学については，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学A」及び「数学B」の内容の理解と，それらを活かせる数学的思考力
- ③ 外国語，国語については読解力及び作文力を基礎とするコミュニケーション能力，地理歴史・公民については内容の理解と社会科学的探究心

生物機能科学科

本学科における教育は，数学及び理科に関して優れた学力を有することを前提に行われます。また，本学部の教育目標である国際的に活躍できる人材を育成するためには，英語，国語，地理歴史・公民についても基礎的な知識（技能）を持っておく必要があります。

したがって，本学に入学するまでに次のものを身につけておくことが望まれます。

- ① 数学については，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学A」及び「数学B」の内容の理解と数学的思考方法
- ② 理科については，「物理基礎及び物理」，「化学基礎及び化学」，「生物基礎及び生物」，「地学基礎及び地学」から2科目以上の内容の理解と科学的思考法
- ③ 外国語，国語については読解力及び作文力を基礎とするコミュニケーション能力，地理歴史・公民については内容の理解と社会科学的探究心

●「教育理念」「目標」

- ・国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師を養成する。
- ・幅広い見識と倫理観を持って人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに社会ニーズに対応した、人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出する。

●求める学生像

発展・進化する獣医科学に取り組む知識欲と探究心，これを実践・活用する論理性と創造力，及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた，次のような学生を求める。

- ① 獣医師の幅広い職責について理解し，獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- ② 自然科学，人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し，獣医学の知識や技術を十分に理解，修得するための基礎学力を身につけている人
- ③ 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し，社会的にコミュニケーションがとれる人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

獣医学科

本学科における教育は，数学，理科及び英語に関して優れた学力を有することを前提に行われます。また，動物と人の福祉に貢献する獣医師となるためには，国語，地理歴史・公民についても基礎的な知識を持っておく必要があります。

したがって，本学に入学するまでに次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 数学については，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学A」及び「数学B」の内容の理解と数学的思考方法
- ② 理科については，物理，化学，生物，地学から2科目以上の修得と科学的思考方法
- ③ 国語，英語については，将来において国際社会で活躍する人材の素養として，コミュニケーション能力，読解力，思考力
- ④ 地理歴史・公民については，動物と人類の福祉に貢献する人材の素養として，社会問題をさまざまな角度・視点から観察し，動物と人間について深く考える姿勢と能力

●「教育理念」「目標」

現在、私たちは、地球環境の変動、グローバル化、高度情報化、高齢化などによって様々な変化がもたらされる社会の中で生きています。このような社会では、一つの分野の専門家だけもしくは一つの国の中だけでは解決できない問題に取り組む必要が生じています。そのため、多様な分野の専門家やいろいろな国の人たちを結びつけチームとしてまとめあげることや、そこから新しい知識や技術を生み出すこと、それを世界もしくは地域で活用することができる人材が求められています。国際総合科学部ではそのような人材を育成することを目指しています。

そのため本学部では、幅広い学識とその活用能力の獲得や、現代社会において欠かすことのできない科学技術の基本的理解のための科目によって、基礎的な視点・方法・知識を涵養します。さらに、これらの基礎的な力を発展させ、具体的な問題について学生自身で考える科目が配置されています。また、フィールドワーク、語学、海外留学、企業や自治体と連携したプロジェクト型学習などの実践的な学習プログラムによって、社会で活かすことのできるコミュニケーション能力、課題解決能力、企画力、実践力を鍛えます。これらのカリキュラムを通して、国際舞台や地域社会の現場で直面する困難な問題を解決し、新しい価値、新しい社会を創造する人材を育てたいと考えています。

●求める学生像

- ① 理系や文系といった学問分野の垣根を越えて、科学技術の動向や日本および国際社会の抱える問題に関心を持ち、新しい社会、新しい価値を創造していこうとする志を持つ人
- ② 国際的な舞台で活躍しようとする意欲を持つ人
- ③ 国際的視野を持ちつつ、国内外の地域社会で活躍しようとする意欲を持つ人
- ④ 社会の現場で体験しながら学ぶことに関心のある人
- ⑤ 他者と共働して、チームとして課題に取り組むことに関心のある人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学部は、高校までに学ぶ英数国理社の幅広い分野にわたる基本的な学力を持つことを期待しています。それに加えて、普段から科学技術や現代社会についての話題に親しみ、自分の考えを持ち、それについて誰かと語り合うことなどを通して、基本的な論理的思考力とコミュニケーション能力を身につけておくことが必要です。また、自身の英語によるコミュニケーション能力を高めるために、英語の資格・検定試験などを活用することも重要です。

- ① 英語については、基本的な読解力、作文力、会話力、聴解力
- ② 数学については、基本的な数学の知識と数学的思考力
- ③ 国語については、基本的な読解力、思考力、表現力
- ④ 理科については、自然現象及び科学技術に関する基本的な知識、好奇心、探究心
- ⑤ 地理歴史・公民については、さまざまな社会現象に関する基本的な知識と問題意識

入学者選抜の概要

① 一般入試（個別学力検査等）の実施方式等

- (1) 本学は、分離分割方式（「前期日程」及び「後期日程」）により行います。
 ただし、教育学部については、前期日程のみ募集し、後期日程は募集しません。
- a. 入学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。
- b. 本学の学内併願については、制限を設けませんので、「前期日程」の学部・学科等と「後期日程」の学部・学科等との併願を認めます。
- c. 本学の平成31年度入学者選抜においては、過年度の大学入試センター試験の成績は、利用しません。
- d. 所定の試験を受験できなかった者に対する追試験は、いかなる場合においても実施しません。

(2) 試験日

【前期日程】

学 部	試 験 日
人文学部	平成31年2月25日(月)
教育学部	平成31年2月25日(月), 26日(火)
経済学部	平成31年2月25日(月)
理学部	
医学部	平成31年2月25日(月), 26日(火)
工学部	平成31年2月25日(月)
農学部	
共同獣医学部	
国際総合科学部	

【後期日程】

学 部	試 験 日
人文学部	平成31年3月12日(火)
経済学部	
理学部	
医学部	平成31年3月12日(火), 13日(水)
工学部	平成31年3月12日(火)
農学部	
共同獣医学部	
国際総合科学部	

- (3) 出願期間
 平成31年1月28日(月)～2月6日(水)
- (4) 合格発表
 前期日程 平成31年3月8日(金) 10時(予定)
 後期日程 平成31年3月21日(木) 10時(予定)

② 特別入試

- (1) A〇入試
 A〇入試については、30ページを参照してください。
- (2) 推薦入試
 推薦入試については、31ページ以降を参照してください。
- (3) 帰国生徒入試、社会人入試
 帰国生徒入試、社会人入試については、44、45ページを参照してください。

③ 私費外国人留学生入試

私費外国人留学生入試については、46ページ以降を参照してください。

※出願要件について

本要項における出願要件に関する「高等学校」には、「中等教育学校」を含みます。

1. 入学定員等

学部	学科・課程等	入学定員	募 集 人 員									
			一般入試		AO入試	推 薦 入 試		帰 国 生 入 試	社 会 人 入 試	私 外 国 留 学 生 入 試		
			前期日程	後期日程		大学入試センター試験を課さない	大学入試センター試験を課す					
人文学部	人 文 学 科	185	115	33	7		30				若干名	
	計	185	115	33	7		30					
教育学部	学校教育 教員養成 課	180	小学校教育コース	37		20	3	10				
			(小学校総合選修)	(10)		(20)		(10)				
			(教育学選修)	(10)								
			(心理学選修)	(10)								
			(国際理解教育選修)	(7)			(3)		若干名			
			幼児教育コース	7			3					
			特別支援教育コース	7			3					
			情報教育コース	10								
			教科教育コース	80								
			(国語教育選修)	(10)								
			(社会科教育選修)	(10)								
			(数学教育選修)	(10)								
			(理科教育選修)	(13)								
			(音楽教育選修)	(6)								
			(美術教育選修)	(6)								
(保健体育選修)	(7)											
(技術教育選修)	(6)											
(家政教育選修)	(6)											
(英語教育選修)	(6)											
	計	180	141		20	9	10				若干名	
経済学部	経 済 学 科	130										
	経 営 学 科	165	181	56	30	78					若干名	
	観 光 政 策 学 科	50										
	計	345	181	56	30	78						
理学部	数 理 科 学 科	50	35	10		5						
	物 理 ・ 情 報 科 学 科	60	33	17	5	5						
	生 物 ・ 化 学 科	80	46	22	4	8	若干名				若干名	
	地 球 圏 シ ス テ ム 科 学 科	30	15	7	4	4						
	計	220	129	56	13	13	9					
医学部	医 学 科	107	60	10			37					
	保 健 学 科	80	50	20			10	若干名	若干名		若干名	
	検 査 技 術 科 学 専 攻	40	25	7			8					
	計	227	135	37			55					
工学部	機 械 工 学 科	90	55	18	8		9					
	社 会 建 設 工 学 科	80	45	17	8		10					
	応 用 化 学 科	90	58	15	8		9					
	電 気 電 子 工 学 科	80	48	16	6		10					
	知 能 情 報 工 学 科	80	50	16	6		8					
	感 性 デ ザ イ ン 工 学 科	55	34	13	5		3					
	計	530	324	105	46		55				若干名	
農学部	生 物 資 源 環 境 科 学 科	50	33	9		8						
	生 物 機 能 科 学 科	50	31	9		10		若干名			若干名	
	計	100	64	18		18						
共同獣医学部	獣 医 学 科	30	21	6			3					
	計	30	21	6			3				若干名	
国際総合科学部	国 際 総 合 科 学 科	100	80	10	10							
	計	100	80	10	10							
合 計		1,917	1,190	321	126	118	162					
			1,511			280						

- (備考) 1. 教育学部の一般入試は、前期日程のみ募集します。
 2. 経済学部の経済学科は「公共管理コース」(10名)、経営学科は「職業会計人コース」(40名)及び「企業法務コース」(40名)、観光政策学科は「観光経済分析コース」(15名)及び「観光コミュニケーションコース」(15名)を含めて募集します。
 3. AO入試及び推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
 4. 募集人員における「若干名」は、前期日程の募集人員に含まれます。

2. 入学者選抜方法等

(1) 入学者選抜の実施教科・科目等（一般入試）

人文学部（平成30年度志願倍率 6.0倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計	
人文学科	前期 2月25日 115名	国 地歴 公民 数 外	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (4教科4科目)	国 外	国語 英語	センター試験	100	100		100		100						400
						個別学力検査	100					100						
	計	200	100		100		200										600	
	後期 3月12日 33名	その他	面接	センター試験	200	100		100		200								600
個別学力検査														200			200	
計	200	100		100		200			200				200				800	

教育学部（平成30年度志願倍率 3.2倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計	
学校教育 教育 教員 養成 課程	前期 2月26日 10名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2又は 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	その他	小論文 面接	センター試験	200	100		200	100	200						800
						個別学力検査											200	200
	計	200	100		200	100	200		200	100	200		200	200			1,200	
	前期 2月25日 10名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2又は 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	国 数 外	国語 数I・数II・ 数A・数B } から1 英語	センター試験	200	100		100	100	200						700
個別学力検査						*300			*300		*300							
計	(500) 200 200	100 100 100		100 (400) 100	100 100 100	200 200 (500)											1,000	
前期 2月25日 10名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2又は 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	国 数 外	国語 数I・数II・ 数A・数B } から1 英語	センター試験	200	200		200	200	200						1,000	
					個別学力検査	*300			*300		*300							
計	(500) 200 200	200 200 200		200 (500) 200	200 200 200	200 200 (500)											1,300	
前期 2月25日 7名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2又は 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	外	英語	センター試験	200	200		100	100	200						800	
					個別学力検査									400				
計	200	200		100	100	600											1,200	

教育学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点計	
学校教育教員養成課程	幼児教育コース	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	外	英語	センター試験	200	100	100	200	200				800
		7名				個別学力検査					200					200
						計	200	100	100	200	400					1,000
	特別支援教育コース	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	外	英語	センター試験	200	100	100	200	200				800
		7名				個別学力検査					200					200
						計	200	100	100	200	400					1,000
	情報教育コース	前期 2月25日	数 理 外	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (3教科4科目)	数 理	数I・数II・数III・ 数A・数B(α) } から1 物基・物理 ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200			500
		10名				個別学力検査				*400	*400					400
						計				(600) 200	100 (500)	200 200				900
教科教育コース	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	国	国語	センター試験	200	200	100	100	200				800	
	10名				個別学力検査	300									300	
					計	500	200	100	100	200					1,100	
社会科教育選修	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	国 外	国語 } から1 英語 } から1	センター試験	200	300	100	100	200				900	
	10名				個別学力検査	*200					*200				200	
					計	(400) 200	300 300	100 100	100 100	200 (400)					1,100	
数学教育選修	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科6科目)	数	数I・数II・数III・ 数A・数B(α) ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	200	100	200	200	200				900	
	10名				個別学力検査				300						300	
					計	200	100	500	200	200					1,200	
理科教育選修	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 ①物理, 化学, 生物, 地学から2 ②物基, 化基, 生基, 地基から2及び ①又は②を選択 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目又は5教科8科目)	理	物基・物理, } から1 化基・化学, } から1 生基・生物, } から1 地基・地学 } から1	センター試験	200	100	200	200	200				900	
	13名				個別学力検査					300					300	
					計	200	100	200	500	200					1,200	
音楽教育選修	前期 2月26日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	その他	実技	センター試験	200	100	100	100	200				700	
	6名				個別学力検査							400			400	
					計	200	100	100	100	200	400				1,100	
美術教育選修	前期 2月26日	国 地歴 公民 数理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	その他	実技	センター試験	200	100	100	100	200				700	
	6名				個別学力検査							300			300	
					計	200	100	100	100	200	300				1,000	

・学校教育教員養成課程教科教育コースの音楽教育選修, 美術教育選修, 保健体育選修の実技検査等内容は29ページを参照してください。

教育学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計	
学校教育教員養成課程	保健体育選修	前期 2月26日 7名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	その他 実技		センター試験	200	100		100	100	200					700
							個別学力検査										300	
	計	200	100		100	100	200	300								1,000		
	技術教育選修	前期 2月25日 6名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	国 数 理 外	国語 数I・数II・ 数A・数B } から1 物基・物理, 化基・化学, 生基・生物, 地基・地学 英語 ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	200	100		100	100	200					700
個別学力検査							*300			*300	*300	*300						
計	(500) 200 200 200	100 100 100		100 100 100	100 100 100	200 200 200										1,000		
家政教育選修	前期 2月25日 6名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	外	英語	センター試験	200	200		100	200	100					800	
						個別学力検査									200			
計	200	200		100	200	300										1,000		
英語教育選修	前期 2月25日 6名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	外	英語	センター試験	200	100		100	100	200					700	
						個別学力検査									400			
計	200	100		100	100	600										1,100		

・学校教育教員養成課程教科教育コースの音楽教育選修, 美術教育選修, 保健体育選修の実技検査等内容は29ページを参照してください。

経済学部 (平成30年度志願倍率 3.7倍)

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計
経済学科・経営学科・観光政策学科	前期 2月25日 181名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目, 6教科7科目, 5教科8科目又は6教科8科目)	数 外	数I・数II・数A・数B } から1 英語	センター試験	200	200		200	100	200					900
						① 個別学力検査										300	
	計	200	200		200	100	500									1,200	
	後期 3月12日 56名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科5科目又は5教科6科目)	その他	小論文	センター試験	200	200		200	100	200					900
② 個別学力検査															300		
計	200	200		200	100	200							300			1,200	

・大学入試センター試験の「公民」においては, 1科目のみ選択できます。

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等														
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点計				
数理科学科	前期 2月25日 35名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B(β) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1 ※ 英語	センター試験 個別学力検査	200	100		200	200	200					900			
						① 計	200	100		600	200	200					400	1,300		
						センター試験 個別学力検査	100	50		100	100	100							450	
						② 計	100	50		950	100	100							850	1,300
						センター試験 個別学力検査	140	70		140	140	140							630	
	③ 計	140	70		475	475	140							670	1,300					
	センター試験 個別学力検査	140	70		140	140	140							630						
	④ 計	140	70		475	140	475							670	1,300					
	センター試験 個別学力検査	70	35		70	70	70							315						
	⑤ 計	70	35		405	395	395							985	1,300					
※理と外は自由に選択し、受験することができる。(0~2科目)						受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」の欄に示された5通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合にはパターン①に記された配点が適用される。														
後期 3月12日 10名	数 国 地歴 公民 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 物理、化学、生物、地学 英、独、仏、中、韓 (2教科3科目)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	*100	*100		100	*100	*100					200				
					個別学力検査				200								200			
					計	*100	*100		300	*100	*100							400		
物理・情報科学科	前期 2月25日 33名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、情報から1 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B(α) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1 ※	センター試験 個別学力検査	200	100		200	200	200					900			
						① 計	200	100		400	200	200						200	1,100	
						センター試験 個別学力検査	200	100		200	200	200							900	
						② 計	200	100		200	400	200							200	1,100
						センター試験 個別学力検査	100	50		100	200	100							550	
	③ 計	100	50		650	200	100							550	1,100					
	センター試験 個別学力検査	100	50		200	100	100							550						
	④ 計	100	50		200	650	100							550	1,100					
	※数と理から1科目または2科目(数と理から各1科目)を自由に選択し、受験することができる。						受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」の欄に示された4通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合には、次のパターンに記された配点が適用される。 個別学力検査において数学のみ受験した者・・・パターン① 個別学力検査において理科のみ受験した者・・・パターン② 個別学力検査において数学と理科の2科目を受験した者・・・パターン③													
	後期 3月12日 17名	数 理 国 地歴 公民 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、情報から1 物理、化学、生物、地学から1 国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 英、独、仏、中、韓 (3教科4科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B 物基・物理 } から1 ※ ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	*100	*100		200	200	*100					500			
個別学力検査									*400	*400							400			
計						*100	*100		800	*100							900			
※個別学力検査において、受験者全員に数学と理科の問題冊子を配付する。受験者は、当日の試験開始後に受験科目(数学または理科)を選択する。																				

理学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点計			
生物・化学科	前期 2月25日 46名	国語 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 数II・数B, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	理	物基・物理, 化基・化学, 生基・生物 } から1	センター試験	200	100		200	200	200					900		
	後期 3月12日 22名	国語 理 外	数I・数A 数II・数B, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (4教科5科目)	理	化基・化学, 生基・生物 } から1	センター試験	200			300	200	300					1,000		
地球圏システム科学科	前期 2月25日 15名	理 国 地歴 公民 数 外	物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A, 数II・数B, 情報から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (3教科3科目又は3教科4科目)	数 理 外	数I・数II・数III・ 数A・数B(α) 物基・物理, 化基・化学, 生基・生物, 地基・地学 } から1 ※ 英語	センター試験	*300	*300		*300	300	*300					900		
						個別学力検査					*200	*200	*200						200
						計	1,100										1,100		
	後期 3月12日 7名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 数II・数B, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (4教科5科目又は4教科6科目, 3教科4科目又は3教科5科目)	その他	面接	センター試験	*200	*200		300	200	300						1,000	
						個別学力検査											200	200	
						計	200		300	200	300				200	1,200			
後期 3月12日 7名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A 数II・数B, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (4教科5科目又は4教科6科目, 3教科4科目又は3教科5科目)	その他	面接	センター試験				300	400	300						1,000		
					個別学力検査										200	200			
					計			300	400	300				200	1,200				
※数と理と外は自由を選択し、受験することができる。(1~3科目)						受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」の欄に示された3通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合にはパターン②に記された配点が適用される。個別学力検査において、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。													

医学部（平成30年度志願倍率 5.9倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計		
医学科	前期 2月25日 26日 60名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B(β) 物基・物理 } から2 化基・化学 生基・生物 英語 面接 ・数Bは「数列・ベクトル」のみ	センター試験	200	100		200	200	200						900	
						個別学力検査							200	200	200			※	
	計	200	100		400	400	400										1,500		
	後期 3月12日 13日 10名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文 面接	センター試験	200	100		200	200	200							900
個別学力検査															300	200		500	
計	200	100		200	200	200					300	200					1,400		
保健学科	前期 2月25日 50名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	外	英語	センター試験	200	100		200	200	200							900
						個別学力検査									200				200
	計	200	100		200	200	400										1,100		
	後期 3月12日 20名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文 面接	センター試験	100	100		100	100	200							600
個別学力検査															200	※		200	
計	100	100		100	100	200					200						800		
検査技術科学専攻	前期 2月25日 25名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 生物, 地学から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1	理	物基・物理, 化基・化学 } から1 生基・生物	センター試験	200	100		200	200	200							900
						個別学力検査									200				200
	計	200	100		200	400	200										1,100		
	後期 3月12日 7名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 生物, 地学から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文 面接	センター試験	100			200	200	100							600
個別学力検査															200	※		200	
計	100			200	200	100					200						800		

- ・医学科 … 前期日程については、志願者数が募集人員（60名）の7倍を超えたときに、後期日程については、志願者数が募集人員（10名）の15倍を超えたときに、2段階選抜を実施する場合があります。
なお、2段階選抜を実施する場合は、第1段階選抜を大学入試センター試験の成績により実施し、その合格者を対象に第2段階選抜（個別学力検査等）を実施します。
前期日程と後期日程の併願者で、前期日程において面接を受けた者でも、後期日程の面接を課します。
- ・保健学科 … 推薦入試・帰国生徒入試・社会人入試の受験者で面接を受けた者が、保健学科同一専攻の一般入試後期日程を併願する場合は、一般入試の面接を課しません。
- ・面接の配点欄にある※印は、総合審査の資料にすることを示します。

工学部（平成30年度志願倍率 3.1倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計		
機械工学科	前期 2月25日 55名	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B(α) ・数Bは「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査													200
	計								400	100	200							700	
	後期 3月12日 18名	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	センター試験				200	100	200							
個別学力検査															100			100	
計									200	100	200			100				600	
社会建設工学科	前期 2月25日 45名	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B(α) ・数Bは「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査													200
	計								400	100	200							700	
	後期 3月12日 17名	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	センター試験				200	100	200							
個別学力検査															100			100	
計									200	100	200			100				600	

工学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計		
応用化学科	前期 2月25日 58名	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ 数Ⅲ・数Ⅳ 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (3教科4科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(α)から1 化基・化学 ・数Ⅵは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200						500	
						個別学力検査													
						計				500	200							700	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
応用化学科	後期 3月12日 15名			その他	小論文	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査										100			
						計				200	100	200			100			600	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
電気電子工学科	前期 2月25日 48名	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ 数Ⅲ・数Ⅳ 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (3教科4科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(α)から1 物基・物理 ・数Ⅵは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査													
						計				500	200							700	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
電気電子工学科	後期 3月12日 16名			その他	小論文	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査									100				
						計				200	100	200			100			600	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
知能情報工学科	前期 2月25日 50名	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ 数Ⅲ・数Ⅳ 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (3教科4科目)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(α) ・数Ⅵは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査													
						計				400	100	200						700	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
知能情報工学科	後期 3月12日 16名			その他	小論文	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査									100				
						計				200	100	200			100			600	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
感性デザイン工学科	前期 2月25日 34名	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ 数Ⅲ・数Ⅳ 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (3教科4科目)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(α) ・数Ⅵは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査													
						計				400	100	200						700	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
感性デザイン工学科	後期 3月12日 13名			その他	小論文	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査									100				
						計				200	100	200			100			600	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
循環環境工学科	前期 2月25日 34名	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ 数Ⅲ・数Ⅳ 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (3教科4科目)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(α)から1 物基・物理、 化基・化学 ・数Ⅵは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査													
						計				500	200							700	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													
循環環境工学科	後期 3月12日 10名			その他	小論文	センター試験				200	100	200							500
						個別学力検査										100			
						計				200	100	200			100			600	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。					「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。													

農学部（平成30年度志願倍率 3.9倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計	
生物資源環境科学科	前期 2月25日 33名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	数 理	数I・数II・数A・数B 物基・物理, 化基・化学, 生基・生物, 地基・地学 } から1 ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	200	100		200	400	300						1,200
						個別学力検査				200	300							
	計	200	100		400	700	300									1,700		
	後期 3月12日 9名	数 理 外	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (3教科5科目)	その他	面接	センター試験	200	100		200	400	300						1,200
個別学力検査															100	100		
計	200					100		200	400	300					100	1,300		
生物機能科学科	前期 2月25日 31名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	数 理	数I・数II・数A・数B 物基・物理, 化基・化学, 生基・生物, 地基・地学 } から1 ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	200	100		200	400	300					1,200	
						個別学力検査				300	300							600
	計	200	100		500	700	300							1,800				
	後期 3月12日 9名	数 理 外	数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 生物, 地学から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (3教科5科目)	その他	面接	センター試験				200	300	200						700
個別学力検査															※			
計								200	300	200					※	700		

・面接の配点欄にある※印は、総合審査の資料とすることを示します。

共同獣医学部（平成30年度志願倍率 7.9倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点	点計	
獣医学科	前期 2月25日 21名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)	数 理	数I・数II・数A・数B 物基・物理, 化基・化学, 生基・生物, 地基・地学 } から1 ・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験	200	100		200	200	300						1,000
						個別学力検査				200	200							
	計	200	100		400	400	300								1,400			
	後期 3月12日 6名	数 理 外	数I・数A 数II・数B 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (3教科5科目)	その他	面接	センター試験				200	400	200						800
個別学力検査														200	200			
計								200	400	200				200	1,000			

国際総合科学部（平成30年度志願倍率 4.1倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	配点計	
国際総合科学部	前期 2月25日 80名	国数	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1	国数	国語 数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B 英語	センター試験 個別学力検査 計	200	200	200	100	200					900	
							200				400				600		
		400	200	200	100		600					1,500					
		地歴 公民 理	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 物基、化基、生基、地基から2又は 物理、化学、生物、地学から1	その他	【国際総合科学部における外国語検定試験の活用について】を参照してください。		センター試験 個別学力検査 計	200	200	200	100	200					900
												200	400			600	
		200	200	400	100			600					1,500				
	地歴 公民 理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 物理、化学、生物、地学から2	①又は ②を 選択	・数Bは 「数列・ベクトル」のみ	センター試験 個別学力検査 計	200		100	200	200	200					900	
						200					400				600		
	400	100	200			200		600					1,500				
	センター試験 個別学力検査 計	200	100			200	200	200					900				
								400				600					
	200	100	400			200	600					1,500					
後期 3月12日 10名				その他	小論文 面接 【国際総合科学部における外国語検定試験の活用について】を参照してください。	センター試験 個別学力検査 計	200	200	200	100	200					900	
														600	300	900	
							200	200	200	100	200			600	300	1,800	
							センター試験 個別学力検査 計	200	100	200	200	200					900
															600	300	900
							200	100	200	200	200			600	300	1,800	

・大学入試センター試験の「公民」においては、1科目のみ選択できます。
 ・①、②いずれも該当する場合は、高得点を利用します。

【国際総合科学部における外国語検定試験の活用について】

本学部の入学者選抜は、外国語検定試験を活用し、一定の級又はスコアを取得している者については、下表の3段階の点数を、前期日程では個別学力検査の外国語（英語）（400点満点）の得点として、後期日程では小論文（600点満点）の得点として、それぞれ満点を上限に加算します。

個別学力検査における換算点		実用英語 技能検定 (英 検)	GTEC		TOEIC (L&R)	TOEFL iBT	IELTS (アカデミック・ モジュール)
前期	後期		4技能版	3技能版※			
30点	60点	準1級以上	1,280	800以上	730以上	80以上	6.5以上
20点	40点		1,110以上	680以上	600以上	65以上	5.5以上
10点	20点	2級	940以上	560以上	460以上	45以上	4.0以上

※平成30年3月31日以前の名称：GTEC for STUDENTS (L & R & W)

(注) 平成29年2月（英検は2016年度第3回）以降に受験したスコアのみ有効とします。また、GTEC、TOEIC L&R 及び TOEFL iBT は OFFICIAL SCORE のみ有効とします。

【提出方法】

当該検定試験実施機関が発行した原本を、出願書類に同封し提出してください。

【注意事項】

1. 教科・科目名の表記について

(1) 大学入試センター試験の出題教科・科目名は、次のように表記しています。

● 国語→国

「国語」→「国語」

● 地理歴史→地歴

「世界史A」→「世A」, 「世界史B」→「世B」, 「日本史A」→「日A」, 「日本史B」→「日B」,
「地理A」→「地理A」, 「地理B」→「地理B」

● 公民→公民

「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」, 「倫理, 政治・経済」→「倫・政経」

● 数学→数

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」, 「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」, 「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」,
「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」,
「簿記・会計」→「簿」, 「情報関係基礎」→「情報」

● 理科→理

「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」, 「地学基礎」→「地基」,
「物理」→「物理」, 「化学」→「化学」, 「生物」→「生物」, 「地学」→「地学」

● 外国語→外

「英語」→「英」, 「ドイツ語」→「独」, 「フランス語」→「仏」, 「中国語」→「中」, 「韓国語」→「韓」

(2) 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記(1)によるほか、次のように表記しています。

● 「数学A」→「数A」, 「数学B」→「数B」, 「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」

2. 大学入試センター試験について

(1) 数学における「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者（又は平成31年3月31日までに修了見込みの者）に限ります。

(2) 理科における「基礎を付した科目」とは、「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」を指し、「基礎を付していない科目」とは、「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」を指します。

(3) 受験を要する教科・科目数について、指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点の教科・科目の成績を利用します。ただし、「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」における「基礎を付していない科目」については、次のとおりとします。

① 「地理歴史」及び「公民」において、2科目を受験した場合の取り扱いについては、受験を要する科目数を1科目と指定している場合、第1解答科目の成績を利用しますので、第1解答科目は必ず志望する学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。

② 「理科」において、「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合の取り扱いについては、受験を要する科目数を1科目と指定している場合、第1解答科目の成績を利用しますので、第1解答科目は必ず志望する学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。

③ 「理科」において、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合の取り扱いについては、「基礎を付した科目」2科目の得点と、「基礎を付していない科目」の得点のうち高得点のものを利用します。

④ 上記①又は②において、志望する学部・学科等の指定した科目以外を第1解答科目としている場合は、その教科は利用できなくなり、その結果、出願要件を満たさないことがありますので、注意してください。

※ 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」における「基礎を付していない科目」で2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

(4) 「英語」は、筆記（200点）及びリスニングテスト（50点）を同じ割合で圧縮した、200点を素点として利用します。

なお、「英語」の筆記試験は受験し、リスニングテストを受験しなかった場合は、リスニングテストは0点とし、筆記試験の点数のみを圧縮して利用します。

(5) 経済学部、国際総合科学部

大学入試センター試験の「公民」においては、1科目のみ選択できます。

3. 個別学力検査等について

(1) 国語は「国語総合」、「現代文B」及び「古典B」を出題範囲とします。

(2) 数学Bは「数列」、「ベクトル」のみを出題範囲とします。

(3) 前期日程の数学には、文系数学と理系数学（数Ⅲの範囲まで）があります。また、理系数学には、(α)及び(β)の2種類があります。

(4) 物理は「物理基礎」、「物理」の全範囲を出題範囲とします。

(5) 化学は「化学基礎」、「化学」の全範囲を出題範囲とします。

(6) 生物は「生物基礎」、「生物」の全範囲を出題範囲とします。

(7) 地学は「地学基礎」、「地学」の全範囲を出題範囲とします。

(8) 外国語は英語の「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の全範囲を出題範囲とします。

(9) 教育学部

学校教育教員養成課程教科教育コースの音楽教育選修、美術教育選修及び保健体育選修の実技検査等内容は29ページを参照してください。

(10) 医学部

・医学科 … 前期日程については、志願者数が募集人員（60名）の7倍を超えたときに、後期日程については、志願者数が募集人員（10名）の15倍を超えたときに、2段階選抜を実施する場合があります。

なお、2段階選抜を実施する場合は、第1段階選抜を大学入試センター試験の成績により実施し、その合格者を対象に第2段階選抜（個別学力検査等）を実施します。

前期日程と後期日程の併願者で、前期日程において面接を受けた者でも、後期日程の面接を課します。

・保健学科 … 推薦入試・帰国生徒入試・社会人入試の受験者で面接を受けた者が、保健学科同一専攻の一般入試後期日程を併願する場合は、一般入試の面接を課しません。

4. 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等について

(1) 配点に*印を付してある教科は選択教科を示します。

(2) 個別学力検査等については、原則として選択教科・科目間の得点調整は行いません。ただし、不測の事態等により著しく不均衡が生じた場合には、得点調整を行うことがあります。

(3) 医学部及び農学部の面接の配点欄にある*印は、総合審査の資料とすることを示します。

5. その他

入学者が入学定員に満たない場合には、追加合格による欠員補充を行います。ただし、追加合格によっても入学者が入学定員に満たない場合には、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

(2) 個別学力検査の実技検査等
教育学部

日程	学 科 等	実 技 検 査 等 内 容
前 期 日 程	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 教 科 教 育 コ ー ス	<p>1. 共通課題 コールユーブンゲン コールユーブンゲン第1巻（原書 No.30 から No.79 まで）の中から当日指定された1曲を歌う。（固定ド唱法，移動ド唱法のいずれも可）</p> <p>2. 選択課題 次の(1)～(4)の中から一つ選択すること。</p> <p>(1) ピアノを主とする者（(イ) (ロ) (ハ) のいずれも受験すること。） (イ) ツェルニー 30 番程度以上の練習曲1曲 (ロ) 自由曲1曲（バッハの作品を除く。） (ハ) 以下の7曲の中から1曲選択して無伴奏で歌う。（調は自由とする。一番のみを歌い，楽譜を見て歌ってよい。） 赤とんぼ（山田耕柁 作曲），荒城の月（滝廉太郎 作曲），早春賦（中田章 作曲），夏の思い出（中田喜直 作曲），花（滝廉太郎 作曲），花の街（團伊玖磨 作曲），浜辺の歌（成田為三 作曲）</p> <p>(2) 声楽を主とする者（(イ) (ロ) のいずれも受験すること。） (イ) 自由曲1曲（伴奏譜を，入学志願票とともに提出すること。） (ロ) ピアノ 任意のソナチネカソナタの第1楽章又は終楽章 ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。</p> <p>(3) 管楽器を主とする者（(イ) (ロ) のいずれも受験すること。） (イ) 自由曲1曲（楽譜を入学志願票とともに提出すること。無伴奏で演奏すること。） (ロ) ピアノ 任意のソナチネカソナタの第1楽章又は終楽章 ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。</p> <p>(4) 作曲を主とする者（(イ) (ロ) のいずれも受験すること。） (イ) ソプラノ課題及びバス課題（各1題） (ロ) ピアノ 任意のソナチネカソナタの第1楽章又は終楽章 ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。</p>
	美術教育 選 修	<p>基礎的な造形能力を検査する。 静物を水彩絵の具で表現する。</p>
	保健体育 選 修	<p>実技検査 下記の通り，「1. 基礎的な体力をみる運動適性検査」と「2. 基礎的な運動能力をみる運動技能検査」を課す。</p> <p>1. 運動適性検査 筋持久力（上体起こし），跳躍力（立ち幅とび），敏捷性（反復横とび）の3つの課題について検査を行う。</p> <p>2. 運動技能検査課題 下記の1)～3)に示した3つの領域について，高校体育レベルの運動技能検査を行う。</p> <p>1) 陸上運動：短距離走，長距離走あるいはハードル走のいずれかのタイム（当日1種目を大学が指定する）。</p> <p>2) 器械運動：マット運動の基礎的なスキル。</p> <p>3) ポール運動：パス，ドリブル，シュート等の基礎的なスキル。</p>

3. 特別入試

(1) A O入試

実施学部 ・学科等名	学 部	学 科 等			募集人員	計
		人文学部	人 文 学 科			7名
	教育学部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	小 学 校 教 育 コ ー ス	小 学 校 総 合 選 修	20名	20名
	経済学部	経 済 学 科 ・ 経 営 学 科 ・ 観 光 政 策 学 科			30名	30名
	理学部	物 理 ・ 情 報 科 学 科 生 物 ・ 化 学 科 (化 学 コ ー ス) 地 球 圏 シ ス テ ム 科 学 科			5名 4名 4名	13名
募集人員	工学部	機 械 工 学 科 社 会 建 設 工 学 科 応 用 化 学 科 電 気 電 子 工 学 科 知 能 情 報 工 学 科 感 性 デ ザ イ ン 工 学 科 循 環 環 境 工 学 科			8名 8名 8名 6名 6名 5名 5名	46名
	国際総合科学部	国 際 総 合 科 学 科			10名	10名
	合 計					126名
出 願 要 件	<p>A O入試に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者としします。また、合格した場合、入学を確約できる者としします。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成 31 年 3 月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 31 年 3 月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成 31 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者</p>					
選 抜 方 法 等	<p>第 1 次選抜（出願書類の審査）、第 2 次選抜（面接及び講義等理解力試験）により合格者の決定を行います。</p> <p>※第 1 次選抜は、各募集単位において志願者数が募集人員の 3 倍を超えた場合に実施します。なお、同 3 倍以内の場合は実施せず、その募集単位は志願者全員を第 1 次選抜の合格者としします。</p>					
出 願 期 間	平成 30 年 8 月 16 日（木）～ 8 月 20 日（月）[最終日消印有効]					
第 1 次選抜 結 果 通 知	平成 30 年 9 月 3 日（月）[本学から発送]					
第 2 次選抜 入 試 期 日	人文学部・教育学部・理学部	平成 30 年 9 月 11 日（火）・12 日（水）				
	経済学部・国際総合科学部	平成 30 年 9 月 12 日（水）・13 日（木）				
	工学部	平成 30 年 9 月 13 日（木）・14 日（金）				
合格発表日	平成 30 年 10 月 5 日（金）					

(2) 推薦入試

推薦を行うことができる者は、高等学校長（中等教育学校長を含む。以下同じ。）のほか高等専門学校長及び高等部を置く特別支援学校長並びに文部科学大臣が高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の長を含みます。ただし、高等専門学校長が推薦できる者は、第3学年修了見込み者とします。

実施学部 ・学科等 名 区 分	人 文 学 部	
	人 文 学 科	
募 集 人 員	30 名	
出 願 要 件	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、学習成績、人物ともに優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>推薦できる者は、1高等学校につき2名以内。</p> <p>※推薦人数については、分校は、本校とは別に1校として取り扱います。</p>	
選 抜 方 法 等	調査書、推薦書、志望理由書、大学入試センター試験の成績及び面接の結果を総合審査します。	
	大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等
	国 地歴 公民 数 外	<p>国語</p> <p>世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1</p> <p>現社, 倫, 政経, 倫・政経</p> <p>数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1</p> <p>英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p style="text-align: center;">〔4教科4科目〕</p>
出 願 期 間	平成30年12月12日（水）～12月17日（月）	
入 試 期 日	平成31年 1月24日（木）	
合 格 発 表 日	平成31年 2月13日（水）	
そ の 他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。	

実施学部 ・学科等 名 区分	教 育 学 部		
	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 国際理解教育選修	学校教育教員養成課程 幼児教育コース	学校教育教員養成課程 特別支援教育コース
募集人員	3名	3名	3名
出願要件	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、調査書全体の評定平均値が3.5以上であり、人物が優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>		
選抜方法等	<p>調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接の結果を総合審査します。 （学校教育教員養成課程小学校教育コース国際理解教育選修では、小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。）</p>		
出願期間	平成30年11月 1日（木）～11月 5日（月）		
入試期日	平成30年11月27日（火）		
合格発表日	平成30年12月11日（火）		
そ の 他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。		

実施学部 ・学科等 名 区 分	教 育 学 部	
	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 小学校総合選修	
募集人員	10名	
出 願 要 件	高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、学習成績、人物ともに優れ、卒業後に山口県の教員となる意思を有し、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。	
選 抜 方 法 等	調査書、推薦書、志望理由書、大学入試センター試験の成績、面接の結果を総合審査します。	
	大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等
	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目又は5教科6科目]
出 願 期 間	平成30年12月12日(水)～12月17日(月)	
入 試 期 日	平成31年 1月24日(木)	
合 格 発 表 日	平成31年 2月13日(水)	
そ の 他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。	

実施学部 ・学科等 名 区 分	経 済 学 部	
	経済学科・経営学科・観光政策学科	
募 集 人 員	高等学校の商業に関する学科等対象	高等学校の全学科対象
	39 名	39 名
出 願 要 件	<p>高等学校を平成 31 年 3 月に卒業見込みの者（平成 30 年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）のうち専門教育に関する教科（商業及び情報）の科目ならびに普通教育に関する教科（情報）の科目を卒業時までには 20 単位以上修得見込みの者で、次の(1), (2)の条件を満たし、学習成績、人物ともに優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>なお、合格者は、平成 31 年 3 月 7 日（木）までに卒業時の調査書を本学へ提出してください。</p> <p>(1) 全商簿記 1 級, 日商簿記 2 級以上, 全経簿記 1 級, 全商情報処理 1 級（ビジネス情報部門）, 全商情報処理 1 級（プログラミング部門）, 基本情報技術者, IT パスポートの資格のうちいずれか 1 つを取得している者</p> <p>(2) 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>(注) 対象は、商業系の学科（商業高等学校の全科を含みます。）、情報系の学科及び総合学科です。なお、その他の学科においても、上記出願資格を満たす場合には、出願可能です。</p>	<p>高等学校を平成 31 年 3 月に卒業見込みの者（平成 30 年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、出願時までには数Ⅱまたは理数数学Ⅱを履修した者のうち、学習成績、人物ともに優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>
選 抜 方 法 等	調査書, 推薦書, 志望理由書及び小論文の結果を総合審査します。	
出 願 期 間	平成 30 年 11 月 1 日（木）～ 11 月 5 日（月）	
入 試 期 日	平成 30 年 11 月 27 日（火）	
合 格 発 表 日	平成 30 年 12 月 11 日（火）	
そ の 他	<p>1. 高等学校の商業に関する学科等を対象とする推薦入試及び高等学校の全学科を対象とする推薦入試の両方に同一人を推薦することはできません。</p> <p>2. 学生募集要項の発表については、1 ページを参照してください。</p>	

実施学部 ・学科等 名	理 学 部	
	数理学科	生物・化学科
区 分		
募 集 人 員	5名	8名
出 願 要 件	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、次の(1)、(2)のいずれかの条件を満たし、人物が優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>(1) 数学、理科、外国語の教科のうち少なくとも2科目の成績が、いずれかの学年において評定5を得ている者。（例えば、「数学Ⅰと数学Aが1年次において評定5である者」、「数学Ⅰが1年次、物理基礎が2年次において評定5である者」など）</p> <p>(2) 調査書全体の評定平均値が4.0以上の者。</p>	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、次の(1)、(2)のいずれかの条件を満たし、学力、人物が優れ、勉学意欲に溢れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>(1) 外国語または理科の教科の生物基礎、生物、化学基礎、化学のうち少なくとも1科目以上の成績がいずれかの学年において評定5を得ている者。</p> <p>(2) 調査書全体の評定平均値が4.0以上の者。</p>
選 抜 方 法 等	<p>調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接の結果を総合審査します。（小論文及び面接においては、各学科の適性及び論理的な思考力・総合力をみるものとします。なお、小論文作成のための資料、課題の一部は、英文で提示することがあります。）</p>	
出 願 期 間	平成30年11月 1日（木）～11月 5日（月）	
入 試 期 日	平成30年11月27日（火）	
合 格 発 表 日	平成30年12月11日（火）	
そ の 他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。	

実施学部 ・学科等 名	理 学 部			
	物理・情報科学科		地球圏システム科学科	
区 分				
募 集 人 員	5 名		4 名	
出 願 要 件	<p>高等学校を平成 31 年 3 月に卒業見込みの者（平成 30 年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、学習成績、人物ともに優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>		<p>高等学校を平成 31 年 3 月に卒業見込みの者（平成 30 年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、学習成績（調査書全体の評定平均値が 3.5 以上）、人物ともに優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>	
選 抜 方 法 等	調査書，推薦書，志望理由書，大学入試センター試験の成績及び面接の結果を総合審査します。			
	大学入試センター試験の利用教科・科目名		大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等	教科	科 目 名 等
	数 理 国 地歴 公民 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，情報から1 物理，化学，生物，地学から1 国語 世B，日B，地理B 現社，倫，政経， 倫・政経 英，独，仏，中，韓	理 国 地歴 公民 数 外	物基，化基，生基，地基から2又は 物理，化学，生物，地学から1 国語 世B，日B，地理B 現社，倫，政経， 倫・政経 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B， 情報から1 英，独，仏，中，韓から1
		[3教科4科目]		[3教科3科目または3教科4科目]
出 願 期 間	平成 30 年 12 月 12 日（水）～ 12 月 17 日（月）			
入 試 期 日	平成 31 年 1 月 24 日（木）			
合 格 発 表 日	平成 31 年 2 月 13 日（水）			
そ の 他	学生募集要項の発表については，1 ページを参照してください。			

実施学部 ・学科等 名 区分	医 学 部
	医 学 科
募集人員 (注)	<p>37名（全国枠，地域枠及び特別枠とする。）</p> <p>※ 地域枠 15名以内，特別枠 15名以内（緊急医師確保対策枠 5名以内，地域医療再生枠（山口県枠） 9名以内，地域医療再生枠（鳥取県枠） 1名以内）</p> <p>ただし，地域枠及び特別枠の合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は全国枠の募集人員へ加えます。</p>
出願要件	<p>(1) 全国枠の志願者は，高等学校を平成 31 年 3 月に卒業見込みの者（平成 30 年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で，調査書の学習成績概評が㊤又は A に属する者のうち，学習成績，人物ともに優れ，高等学校長が責任をもって推薦できる者で，かつ，合格した場合，入学を確約できる者。</p> <p>(2) 地域枠の志願者は，上記(1)に加え，</p> <p>① 山口県内の高等学校を卒業見込みの者</p> <p>② 山口県以外の高等学校を卒業見込みの者のうち，出願時において山口県内に 3 年以上継続して在住する*保護者を有する者（出願時に，住民票あるいは戸籍の附票で確認します。）</p> <p>のいずれかに該当し，卒業後，山口県内の医療機関等において，医療の発展に貢献する強い意志のある者。</p> <p>(3) 特別枠の志願者は，以下の者としします。</p> <p>① 緊急医師確保対策枠の志願者は，</p> <p>i) 山口県内の高等学校を平成 29 年 3 月以降に卒業した者又は平成 31 年 3 月に卒業見込みの者</p> <p>ii) 山口県以外の高等学校を平成 29 年 3 月以降に卒業した者又は平成 31 年 3 月に卒業見込みの者のうち，出願時において山口県内に 3 年以上継続して在住する*保護者を有する者（出願時に，住民票あるいは戸籍の附票で確認します。）</p> <p>のいずれかに該当し，学習成績，人物ともに優れ，卒業後，山口県内の医療機関等において，過疎地域を含めた医療の発展に貢献する強い意志のある者として高等学校長が責任をもって推薦できる者で，かつ，合格した場合，入学を確約できる者。</p> <p>緊急医師確保対策枠の入学者には山口県から「山口県医師修学資金（緊急医師確保対策枠）」が貸与されます。</p> <p>② 地域医療再生枠（山口県枠）の志願者は，</p> <p>i) 山口県内の高等学校を平成 29 年 3 月以降に卒業した者又は平成 31 年 3 月に卒業見込みの者</p> <p>ii) 山口県以外の高等学校を平成 29 年 3 月以降に卒業した者又は平成 31 年 3 月に卒業見込みの者のうち，出願時において山口県内に 3 年以上継続して在住する*保護者を有する者（出願時に，住民票あるいは戸籍の附票で確認します。）</p> <p>のいずれかに該当し，学習成績，人物ともに優れ，卒業後，山口県内の医療機関等において，医療の発展に貢献する強い意志のある者として高等学校長が責任をもって推薦できる者で，かつ，合格した場合，入学を確約できる者。</p> <p>地域医療再生枠（山口県枠）の入学者には山口県から「山口県医師修学資金（地域医療再生枠）」が貸与されます。</p> <p>③ 地域医療再生枠（鳥取県枠）の志願者は，鳥取県内の高等学校を平成 29 年 3 月以降に卒業した者又は平成 31 年 3 月に卒業見込みの者で，学習成績，人物ともに優れ，卒業後，鳥取県内の医療機関等において，医療の発展に貢献する強い意志のある者として高等学校長が責任をもって推薦できる者で，かつ，合格した場合，入学を確約できる者。</p> <p>地域医療再生枠（鳥取県枠）の入学者には鳥取県から「鳥取県臨時特例医師確保対策奨学金」が貸与されます。</p>

※ 保護者について 本学における保護者の定義は下記のとおりとする。（学校教育法から引用）
 子女に対して親権を行う者，親権を行う者のないときは未成年後見人をいう。

実施学部 ・学科等 名 区分	医 学 部	
	医 学 科	
選抜方法等	調査書，推薦書，志望理由書（地域枠，特別枠），大学入試センター試験の成績，小論文及び面接の結果を総合審査します。（小論文作成のための資料は，英文で提示することがあります。）	
	大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等
	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B，日B，地理B 現社，倫，政経，倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理，生物から1 化学 英 [5教科7科目]
	出願期間	平成30年12月12日（水）～12月17日（月）
入試期日	平成31年1月24日（木）	
合格発表日	平成31年2月13日（水）	
その他	学生募集要項の発表については，1ページを参照してください。	

実施学部 ・学科等 名 区 分	医 学 部			
	保健学科		看護学専攻 検査技術科学専攻	
募 集 人 員	保健学科 看護学専攻 10名		保健学科 検査技術科学専攻 8名	
出 願 要 件	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、調査書の全体評定平均値が4.0以上の者のうち、人物が優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>		<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、調査書の学習成績概評が㊤又はAに属する者のうち、人物が優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>	
選 抜 方 法 等	調査書、推薦書、志望理由書、大学入試センター試験の成績及び面接の結果を総合審査します。			
	大学入試センター試験の利用教科・科目名		大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等	教科	科 目 名 等
	国 数 理 外	国語 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科4科目]	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 生物, 地学から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科6科目]	
出 願 期 間	平成30年12月12日(水)～12月17日(月)			
入 試 期 日	平成31年1月24日(木)			
合 格 発 表 日	平成31年2月13日(水)			
そ の 他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。			

実施学部 ・学科等 名 区 分	農 学 部	
	生物資源環境科学科	
募 集 人 員	高等学校の農業に関する学科等対象	高等学校の全学科対象
	2名	6名
出 願 要 件	<p>高等学校の農業に関する学科もしくは総合学科を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。また、総合学科については、農業に関する教科・科目を25単位以上修得（見込みを含む。）した者）で、次の学習成績を満たし、人物に優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>・調査書の全体の評定平均値が4.0以上、または、理科、数学のいずれかの教科の評定平均値が4.5以上</p> <p>推薦できる者は、1高等学校につき1名。 ※推薦人数については、分校は、本校とは別に1校として取り扱います。</p> <p>（注）なお、単位修得見込みの合格者は、平成31年3月7日（木）までに卒業時の成績証明書を本学へ提出する必要があります。</p>	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、次の学習成績を満たし、人物に優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>・調査書の全体の評定平均値が3.5以上、または、理科、数学のいずれかの教科の評定平均値が4.0以上</p>
選 抜 方 法 等	小論文及び面接の成績と出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）を総合審査します。（小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。）	
出 願 期 間	平成30年11月 1日（木）～11月 5日（月）	
入 試 期 日	平成30年11月27日（火）	
合 格 発 表 日	平成30年12月11日（火）	
そ の 他	<p>1. 高等学校の農業に関する学科等を対象とする推薦入試及び高等学校の全学科を対象とする推薦入試の両方に同一人を推薦することはできません。</p> <p>2. 学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。</p>	

実施学部 ・学科等 名 区 分	農 学 部	
	生 物 機 能 科 学 科	
募 集 人 員	高等学校の農業、工業又は水産業に関する学科等対象	高等学校の全学科対象
	1名	9名
出 願 要 件	<p>高等学校の農業、工業又は水産業に関する学科もしくは高等学校の総合学科を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）のうち、農業、工業又は水産業に関する系列を25単位以上修得した者で、人物が優れ、学力全般に優秀（調査書全体の評定平均値が4.3以上）、あるいは理科（物理、化学、生物、地学のいずれか）の成績が特に優れており（いずれかの学年で評定5を得ている）、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>（注）総合学科には、高等学校において農業、工業又は水産業に関する系列を履修した者を含みます。</p>	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、人物が優れ、学力全般に良好（調査書全体の評定平均値が3.5以上）、あるいは理科（物理、化学、生物、地学のいずれか）の成績が特に優れており（調査書の科目評定平均値4.0以上）、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接と出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）の結果を総合審査します。（小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。）</p>	
出 願 期 間	平成30年11月 1日（木）～11月 5日（月）	
入 試 期 日	平成30年11月27日（火）	
合 格 発 表 日	平成30年12月11日（火）	
そ の 他	<p>1. 高等学校の農業、工業又は水産業に関する学科等を対象とする推薦入試及び高等学校の全学科を対象とする推薦入試の両方に同一人を推薦することはできません。</p> <p>2. 学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。</p>	

実施学部 ・学科等 名 区 分	共 同 獣 医 学 部	
	獣 医 学 科	
募 集 人 員	3名	
出 願 要 件	<p>高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者（平成30年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、調査書の学習成績概評がⒶ又はAに属する者のうち、学習成績、人物ともに優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p>	
選 抜 方 法 等	<p>調査書、推薦書、志望理由書、大学入試センター試験の成績、小論文及び面接の成績を総合審査します。（小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。）</p>	
	大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等
	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 〔5教科7科目〕
出 願 期 間	平成30年12月12日（水）～12月17日（月）	
入 試 期 日	平成31年 1月24日（木）	
合 格 発 表 日	平成31年 2月13日（水）	
そ の 他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。	

(3) 帰国生徒入試

実施学部	教育学部	理学部	医学部	農学部
学科等名	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 国際理解教育選修	数 理 科 学 科 物 理 ・ 情 報 科 学 科 生 物 ・ 化 学 科 地球圏システム科学科	保健学科 看護学専攻 検査技術科学専攻	生物資源環境科学科 生物機能科学科
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名
出願要件	<p>日本の国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、次のいずれかに該当する者。</p> <p>1. 外国において、学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校に相当する外国の教育課程で2学年以上継続して学校教育を受け、平成29年4月1日から平成31年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者。 大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」等により、通算12年に満たないで卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者を含む。 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>2. 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格及びバカロレア資格(フランス共和国)のいずれかを、それぞれ平成29年又は平成30年に取得した者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの。</p> <p>3. 外国において、2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、引き続き日本の高等学校の第3学年に編入学を認められた者で、平成31年3月卒業見込みの者。</p>			
選抜方法等	<p>出願書類、小論文及び面接の結果を総合審査します。 (教育学部の小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。) (理学部の小論文作成のための資料、課題の一部は、英文で提示することがあります。) (医学部の小論文において基礎的な知識を問うことがあります。また、小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。) (農学部の小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。)</p>			
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月5日(月)			
入試期日	平成30年11月27日(火)			
合格発表日	平成30年12月11日(火)			
その他	学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。			

(4) 社会人入試

実施学部	医 学 部
学科等名	保健学科 看護学専攻 検査技術科学専攻
募集人員	若干名
出願要件	<p>平成 31 年 3 月 31 日までに 23 歳に達し、社会人の経験を 3 年以上（注）有する者で、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 高等学校を卒業した者2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者3. 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 <p>（注）定時制、通信制及び夜間部以外の学校（大学を含む。）の在学期間は、社会人の経験期間に含みません。</p>
選抜方法等	<p>出願書類、小論文及び面接の結果を総合審査します。（小論文において基礎的な知識を問うことがあります。また、小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。）</p>
出願期間	平成 30 年 11 月 1 日（木）～ 11 月 5 日（月）
入試期日	平成 30 年 11 月 27 日（火）
合格発表日	平成 30 年 12 月 11 日（火）
その他	学生募集要項の発表については、1 ページを参照してください。

4. 私費外国人留学生入試

実施学部	人文学部	教育学部*	経済学部	理学部	医学部	工学部	農学部	共同獣医学部
募集人員	各学部若干名							
出願資格	<p>日本の国籍を有しない者（注1・2）で、次のいずれかに該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」及び「TOEIC」又は「TOEFL」を受験した者。（理学部数理科学科の志願者については、出願資格の「TOEIC」又は「TOEFL」を免除する。）</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2019年（平成31年）3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。</p> <p>(2) 文部科学大臣の指定した者（国際バカロリア資格、アビトゥア資格及びバカロリア資格（フランス共和国）のいずれかを有する者）で2019年（平成31年）3月31日までに18歳に達するもの。</p> <p>なお、「日本留学試験」に関して、利用できるスコアは、経済学部及び工学部においては、2017年（平成29年）11月又は2018年（平成30年）6月に受験したもの、その他の学部においては、2018年（平成30年）6月又は2018年（平成30年）11月に受験したものとします。人文学部においては、そのスコアが日本語及び総合科目について平均点以上の者とします。</p> <p>また、「TOEIC」及び「TOEFL」に関して、利用できるスコアは、各志願学部の出願締切日から遡って2年以内の期間に受験し、出願時にスコア認定証（写）を提出できるものに限ります。</p> <p>医学部医学科・工学部・農学部・共同獣医学部の志願者で「TOEIC」を利用する場合、公開テスト（注3）のみ有効とします。経済学部・工学部の志願者においては、そのスコアが「TOEIC」については400点以上の者、「TOEFL」についてはiBTは40点以上（PBTは435点以上）の者とします。（不明な点については、事前に必ず照会すること。）</p> <p>（注1）日本における永住資格を有する者は、この選抜に出願できません。</p> <p>（注2）日本の国籍を有しない者であっても日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。</p> <p>（注3）公開テストとは、新規問題のみで構成されるテストであり、日本と韓国でしか実施されておりません。他の国で受験された「TOEIC」は、ここでいう公開テストに該当しませんのでご注意ください。</p>							
出願期間	2018年（平成30年）8月17日（金）～8月27日（月）〔経済、工学部〕 2019年（平成31年）1月28日（月）～2月6日（水）〔人文、教育、理、医、農、共同獣医学部〕							
合格発表日	2018年（平成30年）10月5日（金）〔経済、工学部〕 2019年（平成31年）3月8日（金）〔人文、教育、理、医、農、共同獣医学部〕							
選抜方法等	日本留学試験、個別学力検査等、成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合審査します。							

（注）出願資格、入学者選抜方法等の詳細については、9月下旬発表予定（経済学部及び工学部は6月下旬発表）の平成31年度私費外国人留学生入試学生募集要項で確認してください。

* 学校教育教員養成課程小学校教育コース小学校総合選修を除く。

個別学力検査等実施教科・科目等

学部等	個別学力検査等実施教科・科目等	入試期日
人文学部	面接（日本語による当該分野に関する口頭試問を含む。）	2月25日（月）
教育学部	個別学力検査等の前期日程の教科・科目等と同じ（18～20ページを参照）	2月25日（月）・26日（火）
経済学部	個別学力検査等は課さない	
理学部	数理学科	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（β））
	物理・情報科学科	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（α）） 理科（物基・物理、化基・化学、生基・生物、地基・地学から1科目）
		面接（日本語）
	生物・化学科	理科（物基・物理、化基・化学、生基・生物から1科目） 面接（日本語）
地球圏システム科学科	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（α）） 理科（物基・物理、化基・化学、生基・生物、地基・地学から1科目） 面接（日本語）	
医学部	医学科	個別学力検査等の前期日程の教科・科目等と同じ（23ページを参照）
	保健学科	国語（国語） 理科（物基・物理、化基・化学、生基・生物から1科目）
		外国語（英語） 面接（日本語）
検査技術科学専攻	理科（物基・物理、化基・化学、生基・生物から1科目） 外国語（英語） 面接（日本語）	
工学部	個別学力検査等は課さない	
農学部	理科（物基・物理、化基・化学、生基・生物から1科目） 面接（日本語）	2月25日（月）
共同獣医学部	理科（生基・生物） 面接（日本語）	2月25日（月）

* 個別学力検査等実施教科・科目等の出題範囲については、28ページの「3. 個別学力検査等について」(1)～(6)を参照してください。

日本留学試験

学部・学科等			日本留学試験指定受験科目				成績を利用する試験の実施年月 (その内,1回分を利用する)	出題言語		
			日本語		総合科目	理科 (物理, 化学, 生物)			数学	
			読解, 聴解 ・聴読解	記述						
人文学部			○	◇	○	×	コース1	2018年(平成30年)6月 2018年(平成30年)11月	日本語	
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	教育学選修	○	※	○	×	コース1	2018年(平成30年)6月 2018年(平成30年)11月	日本語
			心理学選修							
			国際理解教育選修							
		幼児教育コース								
		特別支援教育コース								
	情報教育コース	○	※	×	2科目自由選択	コース2				
	教科教育コース	国語教育選修	○	※	○	×	コース1			
		社会科教育選修	○	※	×	物理及び化学	コース2			
		数学教育選修	○	※	×	2科目自由選択	コース2			
		理科教育選修	○	※	×	2科目自由選択	コース2			
		音楽教育選修	○	※	○	×	コース1			
		美術教育選修								
		保健体育選修								
技術教育選修										
家政教育選修										
英語教育選修										
経済学部			○	×	○	×	コース1	2017年(平成29年)11月 2018年(平成30年)6月	自由選択	
理学部	数理学科		×		×	×	コース2	2018年(平成30年)6月 2018年(平成30年)11月	日本語	
	物理・情報科学科		○	×	×	2科目自由選択	コース2		自由選択	
	生物・化学科									
	地球圏システム科学科								日本語	
医学部	医学科		○	×	×	化学及び生物	コース2	2018年(平成30年)6月 2018年(平成30年)11月	日本語	
	保健学科	看護学専攻	○	×	総合科目または理科 (物理, 化学, 生物から2科目)		コース1			
		検査技術科学専攻	○	×	×	2科目自由選択	コース2			
工学部	機械工学科		○	※	×	物理及び化学	コース2	2017年(平成29年)11月 2018年(平成30年)6月	自由選択	
	社会建設工学科		○	※	×	2科目自由選択	コース2			
	応用化学科		○	※	×	物理及び化学	コース2			
	電気電子工学科		○	※	×	物理及び化学	コース2			
	知能情報工学科		○	※	×	2科目自由選択	コース2			
	感性デザイン工学科		○	※	×	2科目自由選択	コース2			
農学部			○	×	×	2科目自由選択	コース2	2018年(平成30年)6月 2018年(平成30年)11月	日本語	
共同獣医学部			○	×	×	2科目自由選択	コース2	2018年(平成30年)6月 2018年(平成30年)11月	日本語	

【注】「日本留学試験指定受験科目」における『○』印はその科目を利用することを示し、『×』印は利用しないことを示します。
「日本語(記述)」における『※』印は総合審査の資料とすることを示し、『◇』印は面接における基礎資料とすることを示します。

日本留学試験については、下記へ照会してください。

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課 (〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29)

TEL : (03) 6407-7457 FAX : (03) 6407-7462 E-mail : eju@jasso.go.jp

ホームページ URL : <http://www.jasso.go.jp/eju/>

学生募集要項の発表

学生募集要項の発表については、1ページを参照してください。

5. 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に先立ち次により相談してください。

(1) 相談の方法

障害等の状態に応じた対応を希望する場合は、電話、FAX又はE-mailなどにより連絡したうえで、次の内容を記載した相談書を、志望する学部の入試担当係に提出してください。

なお、必要な場合は入学志願者及び出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 入学志願者の氏名・生年月日・性別・住所・電話番号
- ② 出身学校名・卒業（見込み）年月日
- ③ 志望学科・課程等名（第2志望等がある場合、それも記載してください。）
また、一般入試に出願する場合は、前期日程、後期日程の別も必ず記載してください。
- ④ 障害の種類・程度（医師の診断書（写し可）及び身体障害者手帳の写しを添付してください。）
- ⑤ 受験上及び修学上希望する具体的対応
- ⑥ 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
- ⑦ その他参考となる事項

(2) 相談の時期

- ① 一般入試に出願する場合 …………… 平成30年12月10日（月）まで
- ② 特別入試（AO入試を除く）に出願する場合 …………… それぞれの出願受付開始1ヵ月前まで
- ③ 特別入試（AO入試）に出願する場合 …………… 平成30年7月2日（月）まで

(3) 提出先

志望学部	提出先	所在地		連絡先
人文学部	山口大学人文学部 入試担当係	〒753-8540	山口市吉田 1677-1	電話 (083) 933-5209 FAX (083) 933-5214 E-mail : h-gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
教育学部	山口大学教育学部 入試担当係	〒753-8513		電話 (083) 933-5307 FAX (083) 933-5468 E-mail : info-g@yamaguchi-u.ac.jp
経済学部	山口大学経済学部 入試担当係	〒753-8514		電話 (083) 933-5506 FAX (083) 933-5509 E-mail : ecgakumu@yamaguchi-u.ac.jp
理学部	山口大学理学部 入試担当係	〒753-8512		電話 (083) 933-5210 FAX (083) 933-5768 E-mail : rigaku-g@yamaguchi-u.ac.jp
医学部	山口大学医学部 入試担当係	〒755-8505	宇部市南小串 1-1-1	電話 (0836) 22-2053 (医学科) 電話 (0836) 22-2134 (保健学科) FAX (0836) 22-2059 E-mail : gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
工学部	山口大学工学部 入試担当係	〒755-8611	宇部市常盤台 2-16-1	電話 (0836) 85-9009 FAX (0836) 85-9019 E-mail : en304@yamaguchi-u.ac.jp
農学部	山口大学農学部 入試担当係	〒753-8515	山口市吉田 1677-1	電話 (083) 933-5811 FAX (083) 933-5812 E-mail : aggakmu@yamaguchi-u.ac.jp
共同獣医学部	山口大学共同獣医学部 入試担当係			電話 (083) 933-5808 FAX (083) 933-5812 E-mail : ve104@yamaguchi-u.ac.jp
国際総合科学部	山口大学国際総合科学部 入試担当係	〒753-8541		電話 (083) 933-5288 FAX (083) 933-5293 E-mail : glgakumu@yamaguchi-u.ac.jp

6. 山口大学の情報提供について

高等学校生徒、とりわけ本学の受験を検討している方に、山口大学・学部の概要を理解してもらうため、次のような情報提供を行っています。

(1) 大学案内の発行

郵送を希望する方は、本学ホームページまたはテレメールから請求することができます。

詳しくは、山口大学入試関連ホームページ (<http://nyushi.arc.yamaguchi-u.ac.jp/>) をご確認ください。

請求先 〒 753-8511 山口市吉田 1677-1
山口大学入試課 電話 (083) 933-5153

(2) 山口大学オープンキャンパス

各学部における入学試験の概要、教育・研究、就職等学生生活の説明や施設・設備等の見学などについて開催しています。

詳細については、ホームページをご覧ください。

(3) 山口大学ガイダンスセミナー

主に高校1・2年生や保護者を対象として、入試状況の分析報告や在学生からの受験時のアドバイス等を紹介しています。例年、3月下旬に山口市で開催しています。

日時・会場等の詳細が決まり次第（2月下旬以降）、ホームページでご案内します。

(4) 山口大学入試関連情報ホームページ URL

<http://nyushi.arc.yamaguchi-u.ac.jp/>



掲載する内容

- 前年度入試等に関する統計資料等掲載 6月下旬頃
 - 入学者選抜要項の掲載 8月上旬頃

 - AO入試
 - 推薦入試
 - 帰国生徒入試
 - 社会人入試
 - 私費外国人留学生入試
 - 一般入試
- } 合格発表 各選抜合格発表日の午前10時頃
- AO入試の入学志願者状況 8月24日（金）以降
 - 推薦入試の入学志願者状況 推薦Ⅰ 11月6日（火）以降
推薦Ⅱ 12月18日（火）以降
 - 一般入試の入学志願者状況 1月下旬～2月上旬
 - 追加合格の実施状況等 3月28日（木）以降
 - 欠員補充第2次募集実施の有無 3月28日（木）以降
 - その他 随時

7. 山口大学の入学資格審査について

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号（入学資格に関し高等学校卒業者と同等以上と認められる者）により本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に個別の大学入学資格審査を受け、入学資格が認められた場合には出願できます。

(1) 入学資格審査の対象者

次の各号のいずれかに該当する者で、平成 31 年 3 月 31 日現在の年齢が、満 18 歳以上の者

- ① 学校教育における 9 年の課程修了を基礎とし、修了年限が 3 年以上である各種学校等を卒業又は修了している者（卒業又は修了見込み者を含む。）
- ② 前号に規定する各種学校等以外の学習歴、社会での実務経験等がある者

※上記①②のいずれかに該当する者のみ申請してください。

(2) 申請期限及び申請方法等

① 申請期限

i) AO 入試に出願予定である場合

平成 30 年 7 月 2 日（月）まで（必着）

ii) 大学入試センター試験に出願予定である場合

平成 30 年 8 月 24 日（金）まで（必着）

iii) 社会人入試に出願予定である場合

平成 30 年 9 月 21 日（金）まで（必着）

iv) 他の大学に入学資格認定を受け、大学入試センター試験受験後、本学の一般入試に出願予定である場合

平成 31 年 1 月 21 日（月）～平成 31 年 1 月 23 日（水）

② 申請方法

申請方法、申請手続書類等の詳細については、各選抜の学生募集要項又は本学ホームページ (<http://nyushi.arc.yamaguchi-u.ac.jp/>) に掲載していますので、ご覧ください。



YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

TEL : (083)933-5153, FAX : (083)933-5041

1677-1 Yoshida, Yamaguchi 753-8511, Japan

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/>

各学部・学科等の案内については、下記のホームページを参照してください。

人文学部 <http://www.hmt.yamaguchi-u.ac.jp/>

教育学部 <http://edu.yamaguchi-u.ac.jp/>

経済学部 <http://www.econo.yamaguchi-u.ac.jp/>

理学部 <http://www.sci.yamaguchi-u.ac.jp/>

医学部 <http://www.med.yamaguchi-u.ac.jp/>

工学部 <http://www.eng.yamaguchi-u.ac.jp/>

農学部 <http://www.agr.yamaguchi-u.ac.jp/>

共同獣医学部 <http://www.vet.yamaguchi-u.ac.jp/>

国際総合科学部 <http://gss.yamaguchi-u.ac.jp/>

本要項に関する問い合わせ先

山口大学学生支援部入試課

TEL : (083) 933-5153